

科目名	シューズ実習 I - A	整理番号	
学科	ファッションクラフトデザイン	期	通年
コース	シューズ		昼間
学年	1	授業形態	講義 10 % 実習 90 %
時間数	240	作成者	中村 信

【科目の到達目標】

パターン・裁断・縫製・底付け等、製靴の技術及び靴・皮革についての知識の基礎を身につける。

【科目の概要】

独特な製靴技術について、見本や実演を中心に、書籍・プリントを参考にして、実習を進める。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1～4	DVD『靴が出来るまで』 練習・内羽根パターン①裁断 スキ	61～64 外羽根パターン② 65～68 内・外羽根 パターンまとめ
5～8	内羽根 縫製	69～72 モカシン パターン①
9～12	内羽根 縫製	73～76 モカシン パターン①
13～16	内羽根 釣り込み 底付け	77～80 モカシン 裁断
17～20	内羽根 仕上げ	81～84 モカシン 縫製
21～24	内羽根 パターン②	85～88 モカシン 縫製
25～28	内羽根 パターン②	89～92 モカシン 縫製
29～32	外羽根 パターン①	93～96 モカシン ハンドソーン 中底制作
33～36	外羽根 パターン①	97～100 モカシン 釣り込み
37～40	外羽根 裁断	101～104 モカシン 救い縫い
41～44	外羽根 縫製	105～108 モカシン 本底作成
45～48	外羽根 縫製	109～112 モカシン 出し縫い
49～52	外羽根 釣り込み	103～116 モカシン 本底 ヒール 仕上げ
53～56	外羽根 底付け ヒール 仕上げ	117～120 モカシン 本底 ヒール 仕上げ
57～60	外羽根 パターン②	

【成績評価方法】

提出物評価30% テスト30% プレゼンテーション20% 授業態度20%

【教科書・参考書】

『新 靴の商品知識』エフワークス(株)

その他プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具 製靴道具一式(ワニ、ハンマー2種、メジャー、市切り、竹バケ、クリップ、木型等)

ミシン、グラインダー、圧着機器

科目名	シューズ実習 I - B	整理番号	
学科	ファッションクラフトデザイン	期	通年
コース	シューズ		昼間
学年	1	授業形態	講義 10 % 実習 90 %
時間数	240	作成者	西井 亜由美

【科目の到達目標】

デザインからパターン製作、裁断、アッパー製作、縫製テクニック、底付け、仕上げなど、靴製作に必要な基本知識を身につけること。

【科目の概要】

アパレル分野の中でもシューズの製作技術は特殊である。この授業では、靴製作の基本的な技術と製靴機器の使い方を学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1～4	オリエンテーション 工具説明・包丁砥ぎ・ミシンの扱い	61～64 ロングブーツ パターンアレンジ・オリジナルデザイン
5～8	内羽根（プレタ展示作品） 漉き・製甲（シューズ実習 I -B 続き）	65～68 ロングブーツ ライニングパターン
9～12	内羽根（プレタ展示作品） 製甲ミシン（シューズ実習 I -B 続き）	69～72 ロングブーツ 裁断・漉き
13～16	内羽根（プレタ展示作品） つり込み・底付け（シューズ実習 I -B 続	73～76 ロングブーツ 製甲ミシン
17～20	内羽根（プレタ展示作品） ヒール・仕上げ（シューズ実習 I -B 続き	77～80 ロングブーツ 製甲ライニング・まとめ
21～24	プレーンパンプス デザイン・パターン	81～84 たつのまつり皮革小物
25～28	プレーンパンプス パターン	85～88 ロングブーツ つりこみ
29～32	プレーンパンプス パターン・裁断	89～92 ロングブーツ グラインダー・底付け
33～36	プレーンパンプス 漉き・製甲ミシン	93～96 ロングブーツ ヒール・仕上げ・原価計算
37～40	プレーンパンプス つりこみ・グラインダー	97～100 サンダル デザイン・パターン
41～44	プレーンパンプス 底付け	101～104 サンダル 裁断・漉き・製甲
45～48	プレーンパンプス ヒール付け	105～108 サンダル 製甲ミシン
49～52	プレーンパンプス 仕上げ・原価計算	109～112 サンダル 中底加工・つりこみ
53～56	ロングブーツ パターン実習① テクニック実習①	113～116 サンダル グラインダー・底付け
57～60	ロングブーツ パターン実習② テクニック実習②	117～120 サンダル（ヒール・仕上げ・原価計算） 修了テスト

【成績評価方法】

課題作品（デザイン・構成・テクニック・色彩感覚・全体の完成度）
課題作品の評価60%、修業テスト・小テスト30%、平常点10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

『新 靴の商品知識』 エフワークス(株) 改訂21版
配布プリント

【教材・教具】

製靴工具一式（ワニ、ハンマー2種、メジャー、市切り、竹バケ、クリップ、木型等）
ミシン、グラインダー、圧着機等の製靴機器

科目名	染色	整理番号	
学科	ファッションクラフトデザイン	期	前期
コース	シューズ		昼間
学年	1	授業形態	講義 10 % 実習 90 %
時間数	28	作成者	藤 直晴

【科目の到達目標】

染色技法基礎の修得。デザインの感性を高め作業を計画的に進めて行く能力を養う。

染料と繊維の関係を学ぶ。

色彩感覚を養い染色のおもしろさを知る。

【科目の概要】

アナログ的な手作りを基本とした制作実習。シルクスクリーン、ステンシル、絞り染めなどの技法を使ってTシャツ、トートバッグ、ハンカチ、革素材、生地素材などを染めながら染色技法を修得していきます。

【授業計画】 90分/コマ

- 1-2 染色概論 染色器材、備品の説明。
- 3-4 絞り染め。 縄などで縛り浸染め。 参考書から色々な縛り方の方法を修得。
- 5-6 絞り染め。 絞り方の変化によるデザインの違いや表情のおもしろさを学習する。
- 7-8 シルクスクリーン。 繊細なデザイン原稿を制作し、革、布の素材を創造する。
- 9-10 シルクスクリーン。 繊細なデザイン原稿を制作し、革、布の素材を創造する。
- 11-12 ステンシル
ペーパーワークで描いた下絵がステンシルの特徴を表現出来るかどうかの考察をする。
- 13-14 ステンシル。 カッティングの持つチャープな動きの表現方法。
金箔加工。 箔加工基礎を実習。

【成績評価方法】

提出課題の評価60% 期末試験30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『染色の基礎知識』 染織と生活社発行

【教材・教具】

各種染料。 刷毛、筆、伸子、張り木、ステンレスタンク、蒸し器等の染色用具。
ガスコンロ、水洗場等の設備。 シルクスクリーン感光器

科目名	北欧刺繍	整理番号	
学科	ファッショクラフトデザイン	期	前期
コース	シューズ		昼間
学年	1	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	28	作成者	廣岡均子

【科目の到達目標】

手芸の出来る人材を作りたいと思います(手仕事の楽しさ、大切さ)
刺繍、手芸の基礎技術修得

【科目の概要】

機械の発達において手仕事の大切さ、個人の感性、物を作る楽しさを手芸を通して教えて行きたいです
基礎ステッチ(ドロンワーク、ミラーワーク、ハーダンガ刺繍、クロスステッチ、テープ刺繍)

【授業計画】 180分/コマ

- 1・2 布、糸、はさみ(布30cm×30cm)
基礎ステッチの説明
(ドロンワークフリンジの刺し方)
- 3・4 ミラーワーク、糸、針、歴史の説明
ミラーワーク、刺し始め
- 5・6 テープ刺繍説明
テープのはり方
テープの利用、作品の説明
フリーステッチの説明
(刺繍糸の使い方)
- 7・8 作品の糸始末
- 9・10 ハーダンガ刺繍「歴史民族衣装」
インテリア(テーブルセンターなど)
作品の説明
- 11・12 クロスステッチ説明
図案の仕上がり
寸法の計算方法
参考作品の本を見せて説明
- 13・14 全体のまとめ
期末試験 まとめ

【成績評価方法】

本人の努力の仕方
各技法の修得力
色彩感覚

【教科書・参考書】

『RAKAM』(伊)2015年、『NEW STITCHES』(英)出版社クリエイティブ・クラフツ・パブリッシング・リミテッド
基礎プリント配布、『刺しゅう』雄鶏社 平成6年度、北欧雑誌、私物の本毎回持参

【教材・教具】

刺繍針、はさみ、ものさし、待針、しつけ糸、刺繍糸

科目名	ファッションデザイン&雑貨プランニングⅠ	整理番号	
学科	ファッションクラフトデザイン	期	通年
コース	シューズ		昼間
学年	1	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	佐山 孝典

【科目の到達目標】

ファッション雑貨商品企画に必要な知識を習得しオリジナル企画を立案する能力を身に付ける

【科目の概要】

ファッションの基礎知識を学び、マーケティングの基本原則に沿って企画を立案する

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	オリエンテーション		1 自己ブランド企画
2	オケージョン		2 マーケットリサーチ
3	トレンド感性		3 ターゲットプラン
4	外部コンテスト		4 情報分析
5	外部コンテスト		5 コンセプトプラン
6	作品発表		6 コーディネートプラン
7	マーケットリサーチ		7 アイテムプラン
8	ファッション雑貨Ⅰ		8 アイテムプラン
9	ファッション雑貨Ⅱ		9 プロモーションプラン
10	ファッションコーディネート		10 仕上げ
11	ファッションコーディネート		11 プレゼンテーション
12	デザイナー研究		12 プレゼンテーション
13	ブランド研究		13 プレゼンテーション
14	テスト		14 テスト
15	まとめ		15 まとめ

【成績評価方法】

平常点(授業態度)10% 課題作品評価60% 理解力(テストなど)30%

【教科書・参考書】

「ファッションマーケティング」ファッション教育社 ハイセンスなコーディネート

【教材・教具】

ファッション雑誌 マップ作製に必要な用具 着色用具 ノート

科目名	コンピュータ演習 I	整理番号	
学科	ファッションクラフトデザイン	期	通年
コース	シューズ		昼間
学年	1	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	野田 光晴

【科目の到達目標】

デザインワーク・プレゼンテーションに必要なコンピュータ技能を習得する。
 さまざまな資料を組み合わせるためのコンピュータデータの扱いを学び、自分の作品をより良く見せるための視覚表現の知識を習得する。

【科目の概要】

IT社会に対応するため、企画デザイン・ビジネスワークに必要なソフトウェアの使い方を修得する。
 講義を行い教員と同時進行でコンピューターを使用してそれぞれの課題を取り組み、
 目的に合わせたソフトウェアを選択し、使いこなせるように指導。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	授業ガイダンス・コンピュータの扱い webブラウザ	1	イメージからのデザインⅡ-① Adobe illustrator/Adobe Photoshop
2	情報収集/イメージマップの作り方 webブラウザ Adobe Photoshop Adobe Illustrator	2	イメージからのデザインⅡ-② Adobe illustrator/Adobe Photoshop
3	情報収集/イメージマップの作り方 webブラウザ Adobe Photoshop Adobe Illustrator	3	イメージからのデザインⅡ-③ Adobe illustrator/Adobe Photoshop
4	雑誌表紙をイメージした表現演習 Adobe Illustrator Adobe Photoshop	4	企画書作成① Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
5	雑誌表紙をイメージした表現演習 Adobe Illustrator Adobe Photoshop	5	企画書作成② Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
6	Adobe Illustrator演習1 Adobe Illustrator基本操作	6	企画書作成③ Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
7	Adobe Illustrator演習2 Adobe Illustrator基本操作	7	企画書作成④ Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
8	Adobe Illustrator演習3 Adobe Illustrator基本操作	8	仕様書制作① Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
9	イメージからのデザインⅠ-① Adobe illustrator/Adobe Photoshop	9	仕様書制作② Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
10	イメージからのデザインⅠ-② Adobe illustrator/Adobe Photoshop	10	仕様書制作③ Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
11	イメージからのデザインⅠ-③ Adobe illustrator/Adobe Photoshop	11	企画デザイン① Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
12	デザインマップ作成① Adobe illustrator/Adobe Photoshop	12	企画デザイン② Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
13	デザインマップ作成② Adobe illustrator/Adobe Photoshop	13	企画デザイン③ Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
14	まとめ	14	まとめ
15	テスト	15	テスト

【成績評価方法】

課題点 60%
 テスト 30%
 平常点(授業態度) 10%
 以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

【教材・教具】

パソコン ・USBメモリー ・A4ファイル ・作品

科目名	ファッションデザイン論	整理番号	
学科	ファッションクラフトデザイン	期	通年
コース	シューズ		昼間
学年	1	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	野田 光晴

【科目の到達目標】

ファッションデザインを考えるときに、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎を養成することを目標とする。

【科目の概要】

ファッションデザインの変遷と、民族・習慣等による衣服のデザインについて理解を深めるための講義と演習
現在、流通している衣服や歴史上の衣服のファッションデザインを整理・理解し、オリジナルデザイン画を制作する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	「ファッションデザインのもと1」 エレガントとスポーティ(1)	1	「コートのデザイン1」
2	エレガントとスポーティ(2)	2	「コートのデザイン2」
3	「ファッションデザインのもと2」 モダンとフオークロア(1)	3	「コートのデザイン3」
4	モダンとフオークロア(2)	4	「パンツのデザイン1」
5	「シャツ・ブラウスのデザイン1」	5	「パンツのデザイン2」
6	「シャツ・ブラウスのデザイン2」	6	「パンツのデザイン3」
7	「スカートのデザイン1」	7	「ジャンパーのデザイン1」
8	「スカートのデザイン2」	8	「ジャンパーのデザイン2」
9	素材の知識①:平織と綾織の組成	9	「ジャンパーのデザイン3」
10	素材の知識②:天然繊維と化学繊維	10	アクセサリー 帽子のデザイン
11	素材の知識③:天然繊維と化学繊維	11	「フットウェアのデザイン」
12	「ワンピースドレスのデザイン1」	12	「バッグのデザイン」
13	「ワンピースドレスのデザイン1」	13	「トータル・コーディネート1」
14	「ジャケットのデザイン1」	14	「トータル・コーディネート2」
15	「ジャケットのデザイン2」	15	「トータル・コーディネート3」

【成績評価方法】

課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。

【教科書・参考書】

高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』
WWDジャパン『WWD』

【教材・教具】

筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックスマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意

科目名	ベーシック	整理番号	
学科	ファッションクラフトデザイン	期	通年
コース	シューズ		昼間
学年	1	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	福田新之助

【科目の到達目標】

専攻分野で構想する造形を表現できる基礎を修得する。

【科目の概要】

- ①カラーリングの基礎を学ぶ。
- ②立体造形の基礎を学ぶ。
- ③選択している分野のドローイングの基礎を学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ

前期		後期	
1	カラーリング(色出し)Ⅰ	1	立体構成Ⅰ
2	カラーリング(色出し)Ⅱ 対比	2	立体構成Ⅱ
3	カラーリング(色出し)Ⅲ 対比	3	立体構成Ⅲ
4	カラーリング(明度・再度)配色Ⅰ	4	立体構成Ⅳ
5	カラーリング(明度・再度)配色Ⅱ	5	立体構成Ⅴ
6	カラーリング(フェミニンとスポーティー)傾向による構成Ⅰ	6	描画(模写)Ⅰ
7	カラーリング(フェミニンとスポーティー)傾向による構成Ⅱ	7	描画(模写)Ⅱ
8	カラーリング(フェミニンとスポーティー)傾向による構成Ⅲ	8	描画(模写)Ⅲ
9	カラーリング(八感性)トレンドによる構成Ⅰ	9	描画(模写)Ⅳ
10	カラーリング(八感性)トレンドによる構成Ⅱ	10	描画(模写・着色)Ⅰ
11	カラーリング(八感性)トレンドによる構成Ⅲ	11	描画(模写・着色)Ⅱ
12	ドローイングⅠ	12	描画(模写・着色)Ⅲ
13	ドローイングⅡ	13	描画(模写・着色)Ⅳ
14	ドローイングⅢ	14	描画(模写・着色)Ⅴ
15	テスト/ドローイング	15	テスト/描画

【成績評価方法】

提出物評価70% テスト10% プレゼンテーション10% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『デザインの色彩』中田満雄 北畠耀 細野志尚 監修 財団法人日本色彩研究所 日本色研事業株式会社 2版

【教材・教具】

筆記用具/デザイン(描画材も含む)セット/ケント紙/ファッション雑誌/

科目名	英会話 I	整理番号	
学科	ファッションクラフトデザイン	期	通年
コース	シューズ		昼間
学年	1	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	小川 彩美

【科目の到達目標】

二年次末のイタリア技術研修に向けて、現地での授業において、積極的にコミュニケーションを取るために英語を習得する。

【科目の概要】

プレゼンテーションを入れ、人前で自分の思っていることを英語で話す練習をする。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	自己紹介		1 前期の復習
2	文章の作り方(主語+動詞)		2 自分の意見(I think)
3	日常生活でよく使う単語		3 過去形
4	Yes/No で答えられる質問文		4 不定詞
5	現在進行形		5 動名詞
6	人称代名詞		6 未来形
7	助動詞canの使い方		7 比較級
8	現在形		8 最上級
9	WH疑問文		9 接続詞
10	前置詞		10 道案内
11	自分のしたいこと(want to)		11 自分以外の人のことについて話す
12	したい"want to"/ したくない"don't want to"		12 助動詞
13	プレゼンテーション		13 プレゼンテーション
14	前期の総まとめ		14 前期の総まとめ
15	期末試験		15 期末試験

【成績評価方法】

課題作品評価60%、期末試験・小テスト30%、平常点10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】